



ISSUE+DESIGN WORKSHOP KOBE 10th MEMORIAL

人がつどい、つながり、共鳴し、
社会が抱える様々な課題を解決するために、
デザインには何が可能でしょうか？

ユネスコ・デザイン都市に認定された神戸市、およびissue+designでは、「デザインの持つ美と共感の力」で社会問題を解決し、市民が安心して暮らせる日本社会の実現を目指し、2010年6月issue+designを開始いたしました。そんなissue+design流の「社会課題」の本質的な捉え方、解決のためのアイデア発想方法を、同じ志を持った仲間との対話を通じて、学び、実践するワークショップを開催致します。

開催概要

● 募集人数
100名(先着順)

● 場所
KIITO / デザイン・クリエイティブセンター神戸
(住所) 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

● 参加費
無料。会場までの交通費、宿泊費等をご負担下さい

● 日程・プログラム

【講義】 ソーシャルデザインとは

【講義】 神戸市の取り組み

【演習】 課題を発見する(参加者によるワールドカフェ)

【演習】 ブレインストーミング

【演習】 デザイン思考によるアイデア発想

【演習】 課題、アイデア、シナリオを表現する

社会の課題に、市民の創造力を。

issue+design



City of Design
KOBE

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

2018.10.27(土) 11:00-18:30 @KIITO

当日皆さんに取り組んでいただく社会課題・地域課題などのテーマは近日公開予定(9月中)です。

参加申し込みはこちら

http://bit.ly/iplusd2018_kobe